

**第1号議案**

# **2021年度事業報告書**

**学校法人宮崎学園  
大阪ペピイ動物看護専門学校**

## 1. 概況

今年度も、前年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた1年でした。

本校としては、可能な限り対面授業や実習を行えるよう、学内での感染拡大ルールを徹底し、感染拡大を極力防ぐ取り組みを行ってきました。

しかしながら、4月には1つのクラスで複数の感染者が発生し、学内での感染が疑われたことから、学校医と相談の上、2週間の休講措置をとりました。

その後も21年度中は新型コロナウイルスが猛威を振るい、学生の感染者も20年度は1名であったものが、21年度は年間で30人を超えました。学内で感染したと疑われる陽性者がその内2名いましたが、それ以上拡大する可能性が低いと考えられたことから、休講措置は取りませんでした。また、年度を通じ、クラスターの発生はありませんでした。

こうした状況の中、密を避けるため、ほとんどの学校事業を中止または開催方式を変更して実施せざるを得なくなりました。

一方、愛玩動物看護師の国家資格化に伴い最後の年となった統一認定試験は、事前対策が功を奏し、2年連続で合格率100%を達成することができました。

また、就職についても、動物病院就職希望者の121名については内定率100%となりました。

なお、2022年度の新入生からは、養成校の認定に先立ち、既に愛玩動物看護師の国家資格化に伴う新カリキュラムで授業を開始しています。

## 2. 教育活動

2021年4月1日 入学式（常勤教職員・対象学生のみで開催）

8月25日～9月3日の内の7日間 夏期動物看護総合実習

お世話になる動物病院に極力ご迷惑をお掛けしないよう厳しい体調管理を徹底したため、実習に参加できなかった学生が対象130名中10人発生した。

9月30日 2・3年生特別授業「認定動物看護師の今後」細井戸大成先生

11月1日 体育祭の代替行事として舞洲アリーナ屋内で軽運動＋ラリーを実施

2022年1月15日 2・3年生特別授業「V-MATの活動について」船津敏弘先生  
同「キャットフレンドリーについて」吉内龍策先生

2月18日 1年生特別授業「命の授業」今西乃子先生

3月8日～16日の内の7日間 春期動物看護総合実習

3月24日 卒業式（常勤教職員・対象学生のみで開催）

なお、ペピイ祭・海外研修は計画段階で中止、大分サファリ研修は年明けに中止を決定

## 3. 学生募集状況および学籍者

入試に関してはAO入試、指定校・一般入試を併せて221人の出願があった一方、募集人員は国家資格化の対応により3年制の総合学科のみの120人としたため、開校以来最高の競争率となりました。

今後はこうした状況を生かし、優秀な学生の確保に向けて合格者の選定方法についての検討を行っていきます。

在席者数(2022年4月1日)

学科名	修業年限	1 学年	2 学年	3 学年	合 計
動物看護学科	2 年		69		69
動物看護総合学科	3 年	122	77	71	270
合計		122	146	71	339

#### 4. 重点実施項目について

##### 1) 教育力と学生指導力の向上

もともと教員が多忙であることに加え、教育力向上のための共通の課題を見つけるには困難性がありましたが、愛玩動物看護師の国家資格化により、教員がその資格取得に集中する必要があるため、当面は教職員全体による研修会を除き、全体で受講する研修会は中止することとしました。

一方、コロナの蔓延によって集合の研修や会議が少なくなり、Web開催が普通に行われるようになりましたが、見逃し配信機能がついているため、研修を受ける機会の増加につながりました。

全体研修 9月初旬WEB開催 テーマ「コミュニケーション」

主な参加WEBセミナー

愛玩動物看護師 国家試験セミナー(6月)

全動専教員研修会(9月)

動物臨床医学会 分科会セミナー(11月)

新日本カレンダーペピイ事業部 WEBセミナー

##### 2) ペピイグループやNKスクエア玉造と連携した新たな魅力づくりの推進

21年度より、Pee-Ka-Booを利用した授業が開始されましたが、PHPを始めとしたペピイグループとの連携と言う意味での進展はありませんでした。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、NKスクエア内での学生の活動にも制限ができました。

なお、大阪市獣医師会とPHPが連携した猫のロンパールームの新たな取り組みを模索する中で、学校として参加の機会を作る話し合いが進み、事業が開始されれば学生が参加することが決まっています。

このように、他部署との連携を深めるため、22年度よりPHP事業部とは、定期的に会議を開催し、協力体制等について協議することとなりました。

##### 3) 1年生の離脱者6%以内

21年度は、入学前のWebセミナーの開催やクラス担任による勉強方法を中心とした個別指導など学力面でのサポート、カウンセラーの2名体制などメンタル面のサポート強化等を実施しました。

しかし、1年生の退学が11名となり、昨年に比べて若干の減少は見られたものの、7.1%と目標を下回りました。(前年度は14名・9.7%)

退学の原因は複合要因であり、必ずしも届けに書かれたものとは限りませんが、進路変更が5名、独立・体調不良・学力不振・経済的理由が各1名となっています。

今年度に入っても早々に進路変更による休退学が発生しており、原因と対策の検討が課題となっています。

#### 4) 動物看護師統一認定試験合格率 100%

21年度が最後の統一認定試験となりましたが、きめ細かな事前対策が功を奏し、卒業予定者130名が受験し、昨年度に引き続いて100%合格を達成することができました。

(全国平均合格率 89.86%)

今年度からは国家資格に対応した対策が必要となりますが、高い合格率を維持できるよう努めていきます。

#### ○(参考)その他資格取得状況

サロントリマー1級(全国動物専門学校協会)	3名
サロントリマー2級(全国動物専門学校協会)	16名
家庭犬トレーナー1級(全国動物専門学校協会)	8名
家庭犬トレーナー2級(全国動物専門学校協会)	9名
猫看護スペシャリスト(大阪市獣医師会)*	8名
ドッグウェルネスアドバイザー(大阪市獣医師会)*	8名
ペットシッター認定(大阪市獣医師会)*	17名
動物愛護社会化検定専門級(動物愛護社会化推進協会)	43名
PEIAシルバー(ペットエステティック国際協会)	9名
PEIAブロンズ(ペットエステティック国際協会)	16名
ペットカフェマイスター(大阪ペピイ動物看護専門学校)	13名
キャットグルーマー検定(大阪ペピイ動物看護専門学校)	8名
オフィススペシャリスト word・excel (マイクロソフト)	延べ9名
家庭動物管理士3級(全国ペット協会)	1名
愛玩動物飼養管理士2級(日本愛玩動物協会)	3名
ペット栄養管理士(日本ペット栄養学会)	34名

\*今年度より大阪市獣医師会にて認定を開始

#### 5) 就職決定率 100%

##### 就職実績

卒業生	就職希望者	就職決定者	率	動物病院希望者	動物病院決定者	率
130	125	124	99.2	121	121	100.0

動物病院への希望者のみであれば、2年連続で100%となりました。

ただし、労働条件のトラブルや職場の雰囲気馴染めないなどの理由で内定辞退や職場離脱を余儀なくされたケースもあり、内定までの病院・学生両者のコミュニケーション強化が課題として残りました。

## 就職関連の取り組み

キャリアデザインセミナー（道盛央幸先生）

21/1/23 就活準備・自己分析

21/1/30 履歴書の書き方

21/2/6 見学前・実習中のマナー

21/3/26 履歴書を完成させよう

21/7/10 動物看護総合実習について

21/9/30 総合実習振り返りと就活について

22/1/15 社会人準備

社会人基礎力育成講座 入職前研修 21/12/4

保護者向けセミナー 21/4/24 参加10名

WEB就職セミナー（春）21/3/24・3/29・3/30（秋）10/16

就職ガイダンス 21/1/23・3/26・5/11・7/10

## 6) 国家試験開始に向けた対応と準備

既卒者に対する養成所指定獲得のため、大阪府環境畜産課との連携を強化して取り組んだ結果、2014年度以降に入学した卒業生は、本校から履修証明を発行することにより、既卒者の扱いができることとなりました。

在校生に関する養成所指定取得については現在申請中ですが、新入生については既に新カリキュラムで授業を進めています。現在、ペピイ独自の特色ある授業を、3年間でどのように付加していくかの検討を行っているところです。